

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 664 号	氏名	森藤 香奈子
学位審査委員	主査 増崎 英明 副査 小澤 寛樹 副査 大西 真由美		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、ダウン症者の身体的老化と社会適応能力との関連を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 15 歳以上のダウン症者について、入所施設、作業所、グループホーム計 127 施設および患者会 2 団体に対し、1,300 部のアンケートを行った。そして、社会適応能力 3 項目、身体的老化徴候 10 項目および属性（年齢、性別、生活場所）について調査し、各項目と年齢の関係からダウン症者の老化の段階を推計学的に検討したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ダウン症者における。社会適応能力は、年代とともに有意に自立度の低下する者が多かった。また身体老化についても、年齢とともに有意に出現頻度は増加した。すなわち、ダウン症者においては、身体的老化徴候の出現によって社会適応能力の低下を予測することができ、早期介入することでダウン症者の生活の質の改善に連なることから、今後の臨床への応用が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文はダウン症者の老化に関する研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			